

■純資産に関する仕訳 ヒント

1. 株式を発行したときは、資本金（純資産）を増加させるとともに、資本金に組み入れない金額は資本準備金（純資産）を増加させる。なお、会社法が認める資本金に組み入れる最低限度額とは、払込金額の 2 分の 1 であることに留意する。また、会社設立のために要した費用は創立費（費用）として処理する。
2. 株式を発行したときは、資本金（純資産）を増加させるとともに、資本金に組み入れない金額は資本準備金（純資産）を増加させる。また、増資のために要した費用はまとめて株式交付費（費用）として処理する。
3. 株式の申し込みにともない払い込みを受けたときは、払込金額をもって別段預金（資産）および株式申込証拠金（純資産）を増加させる。
4. 以前に申し込みを受けていた株式について発行したときは、別段預金（資産）および株式申込証拠金（純資産）を減少させる。
5. 他社を吸収合併するときは、時価にて他社の諸資産（資産）および諸負債（負債）を増加させるとともに、対価が諸資産と諸負債の差額を上回る場合には、その差額をもつてのれん（資産）として処理する。
6. 他社を吸収合併するときは、時価にて他社の諸資産（資産）および諸負債（負債）を増加させるとともに、対価が諸資産と諸負債の差額を下回る場合には、その差額をもつて負ののれん発生益（収益）として処理する。
7. 資本金をその他資本剰余金へ振り替えるときは、資本金（純資産）を減少させるとともにその他資本剰余金（純資産）を増加させる。
8. 繰越利益剰余金を財源として剰余金の配当等を行うことが決定したときは、未払配当金（負債）および利益準備金（純資産）などを増加させるとともに、配当等の総額をもつて繰越利益剰余金（純資産）を減少させる。会社法が定める利益準備金の計上額は、配当金額の 10 分の 1 の金額と、資本金の 4 分の 1 の金額から資本準備金と利益準備金の金額を差し引いた金額のうち、額の小さい方である。

9. その他資本剰余金を財源として剰余金の配当等を行うことが決定したときは、未払配当金（負債）および資本準備金（純資産）を増加させるとともに、配当等の総額をもってその他資本剰余金（純資産）を減少させる。会社法が定める資本準備金の計上額は、配当金額の10分の1の金額と、資本金の4分の1の金額から資本準備金と利益準備金の金額を差し引いた金額のうち、額の小さい方である。
10. その他資本剰余金および繰越利益剰余金を財源として剰余金の配当等を行うことが決定したときは、未払配当金（負債）、資本準備金（純資産）および利益準備金（純資産）などを増加させるとともに、配当財源ごとの配当等の金額をもってその他資本剰余金（純資産）および繰越利益剰余金（純資産）を減少させる。会社法が定める資本準備金と利益準備金の計上額は、配当金額の10分の1の金額と、資本金の4分の1の金額から資本準備金と利益準備金の金額を差し引いた金額のうち、額の小さい方である。
11. 資本準備金および利益準備金を取り崩すときは、資本準備金（純資産）および利益準備金（純資産）を減少させる。
12. 別途積立金を取り崩すときは、別途積立金（純資産）を減少させるとともに繰越利益剰余金（純資産）を増加させる。
13. その他資本剰余金および繰越利益剰余金を準備金に組み入れるときは、その他資本剰余金（純資産）および繰越利益剰余金（純資産）を減少させる。
14. 決算にあたり、その他有価証券について時価評価を行うときは、時価と帳簿価額との差額をその他有価証券評価差額金（純資産）として処理する。
15. 期首にあたり、前期末において時価評価を行ったその他有価証券については洗替処理を行うときは、前期末の決算整理仕訳と逆の仕訳を行う。

■純資産に関する仕訳 基本仕訳

●設立・開業・株式発行

- ①当座預金に払い込みを受け、株式を発行した。（原則全額を資本金に計上する）

(借)	当	座	預	金	×××	(貸)	資	本	金	×××
-----	---	---	---	---	-----	-----	---	---	---	-----

②当座預金に払い込みを受け、株式を発行した。(資本金に組み入れない金額あり)

(借) 当 座 預 金	× × ×	(貸) 資 本 金	× × ×
		資 本 準 備 金	× × ×

③会社の設立のために要した費用を支払った。

(借) 創 立 費	× × ×	(貸) 当 座 預 金 な ど	× × ×
-----------	-------	-----------------	-------

④開業のために要した費用を支払った。

(借) 開 業 費	× × ×	(貸) 当 座 預 金 な ど	× × ×
-----------	-------	-----------------	-------

⑤増資のために要した費用を支払った。

(借) 株 式 交 付 費	× × ×	(貸) 当 座 預 金 な ど	× × ×
---------------	-------	-----------------	-------

⑥株式の申し込みにともない払い込みを受けた。

(借) 別 段 預 金	× × ×	(貸) 株 式 申 込 証 拠 金	× × ×
-------------	-------	-------------------	-------

⑦以前に申し込みを受けていた株式を発行した。(資本金に組み入れない金額あり)

(借) 株 式 申 込 証 拠 金	× × ×	(貸) 資 本 金	× × ×
		資 本 準 備 金	× × ×
当 座 預 金	× × ×	別 段 預 金	× × ×

●企業結合（合併）

①他の企業を買収し、対価として株式を発行した。

(時価による諸資産および諸負債の差額 < 対価)

(借) 諸 資 産	× × ×	(貸) 諸 負 債	× × ×
の れ ん	× × ×	資 本 金	× × ×

②他の企業を買収し、対価として株式を発行した。

(時価による諸資産および諸負債の差額 > 対価)

(借) 諸 資 産	× × ×	(貸) 諸 負 債	× × ×
		資 本 金	× × ×
		負 の の れ ん 発 生 益	× × ×

●株主資本の係数の変動

①資本金から資本準備金へ振り替えた。

(借) 資 本 金	× × ×	(貸) 資 本 準 備 金	× × ×
-----------	-------	---------------	-------

②資本金からその他資本剰余金へ振り替えた。

(借)	資	本	金	×××	(貸)	そ	の	他	資	本	剰	余	金	×××
-----	---	---	---	-----	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	-----

③資本準備金からその他資本剰余金へ振り替えた。

(借)	資	本	準	備	金	×××	(貸)	そ	の	他	資	本	剰	余	金	×××
-----	---	---	---	---	---	-----	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	-----

④利益準備金から繰越利益剰余金へ振り替えた。

(借)	利	益	準	備	金	×××	(貸)	繰	越	利	益	剰	余	金	×××
-----	---	---	---	---	---	-----	-----	---	---	---	---	---	---	---	-----

⑤その他資本剰余金から資本金へ振り替えた。

(借)	そ	の	他	資	本	剰	余	金	×××	(貸)	資	本	金	×××
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	-----	-----	---	---	---	-----

●剰余金の配当等

①繰越利益剰余金を財源に剰余金の配当等を行うことが決定した。

(借)	繰	越	利	益	剰	余	金	×××	(貸)	未	払	配	当	金	×××
										利	益	準	備	金	×××

②その他資本剰余金を財源に剰余金の配当等を行うことが決定した。

(借)	そ	の	他	資	本	剰	余	金	×××	(貸)	未	払	配	当	金	×××
										資	本	準	備	金	×××	

③任意積立金を積み立てた。

(借)	繰	越	利	益	剰	余	金	×××	(貸)	別	途	積	立	金	な	ど	×××
-----	---	---	---	---	---	---	---	-----	-----	---	---	---	---	---	---	---	-----

④赤字を補填するため任意積立金を取り崩した。

(借)	別	途	積	立	金	な	ど	×××	(貸)	繰	越	利	益	剰	余	金	×××
-----	---	---	---	---	---	---	---	-----	-----	---	---	---	---	---	---	---	-----

●その他有価証券評価差額金

①決算にあたり、その他有価証券について時価による評価を行った。(時価 > 帳簿価額)

(借)	そ	の	他	有	価	証	券	×××	(貸)	そ	の	他	有	価	証	券	評	価	差	額	金	×××
-----	---	---	---	---	---	---	---	-----	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----

②期首にあたり、その他有価証券について洗替処理を行った。(前期末時価 > 帳簿価額)

(借)	そ	の	他	有	価	証	券	評	価	差	額	金	×××	(貸)	そ	の	他	有	価	証	券	×××
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----	-----	---	---	---	---	---	---	---	-----

③決算にあたり、その他有価証券について時価による評価を行った。(時価 < 帳簿価額)

(借)	そ	の	他	有	価	証	券	評	価	差	額	金	×××	(貸)	そ	の	他	有	価	証	券	×××
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	-----	-----	---	---	---	---	---	---	---	-----

④期首にあたり，その他有価証券について洗替処理を行った。（前期末時価 < 帳簿価額）

（借） そ の 他 有 価 証 券 × × × （貸） その他有価証券評価差額金 × × ×

勘定科目まとめ

資産	当座預金 別段預金 諸資産 のれん その他有価証券
負債	諸負債 未払配当金
純資産	資本金 株式申込証拠金 資本準備金 その他資本剰余金 利益準備金 任意積立金 （配当平均積立金） （修繕積立金） （新築積立金） （別途積立金）など 繰越利益剰余金 その他有価証券評価差額金
収益	負ののれん発生益
費用	創立費 開業費 株式交付費